

平成29年度1学年冬期講習会アンケート結果(4科目)

【平成29年度一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業】進路学習指導部

〔事業内容〕

大学受験に対応できる学力の定着を目指し、予備校教師による授業講座を、長期休業中に実施

〔担当講師〕

英語 千頭和純一先生

数学 松田哲士先生

現代文 高木一哉先生

古文 五十嵐康夫先生

	3 (良く分かった)	2 (分かった)	1 (あまり分からなかった)
英語	38人 (66%)	14人 (24%)	6人 (10%)
・5文型や品詞についてよく理解できた。 ・品詞から考えて1つ1つ解いていくことの重要性がわかった。 ・不定詞について詳しく知ることができた。 ・カタマリをつくりながら英文を理解していくことがわかった。 ・間違えたものをきちんとわかるまで復習していかなければならない。 ・「型で読んで意味で確認」のいっていることがわかった。 ・勉強方法がわかった。 ・基礎的な要素の重要性がわかった。 ・基礎を大切に勉強していきたい。 ・品詞の使い方が分かった。 ・大切だと思うことをメモにとるということが大事だと思った。 ・図をつくって考えると理解しやすい。			
数学	37人 (63%)	18人 (31%)	4人 (7%)
・公式の仕組みを理解するのが大事だとわかった。 ・たくさんメモをして覚えるということが大切だと思った。 ・公式を導き出す方法がわかった。 ・自分で考え方を考えることが大切だと思う。 ・理由づけできるようにすることが大切だとわかった。 ・公式は暗記ではなく作り出さなければならない。 ・勉強方法がわかった。 ・三角比を全て円で考えるやり方を教えてもらえたのは自分のためになった。 ・解説がわかりやすかった。			

現代文	34人 (71%)	17人 (29%)	0人(0%)
・解説がとてもわかりやすく，文の読み方がよくわかった。次回から，習ったように長文を読んでいきたい。 ・文を読んでいくときに注意すべき言葉がわかった。 ・現代文は苦手だったが，教わったように考えれば読めることがわかった。 ・これから読んでいくときに，ここで教わった読み方を活用していきたい。 ・この講習を機に現代文が得意になった気がする。			
古文	46人 (73%)	12人 (19%)	5人 (8%)
・活用形の使い方や品詞分解のやり方がわかってよかった。 ・動詞の活用を理解できてよかった。 ・基礎が大切だとわかった。 ・古文に対する自分の意識が変わったのが自分のためになった。 ・曖昧だったところが理解できるようになった。 ・古文単語を覚えることも重要だと思った。 ・助動詞が理解できてよかった。 ・古文も予習をしなければならないことがわかった。 ・文法が基本から理解できた。 ・勉強には順序があることを教えてもらえてよかった。			